



2023年11月1日

各 位

会 社 名 アジャイルメディア・ネットワーク株式会社
代表者名 代表取締役社長 宮地 広志
(コード番号 6573 グロース)
問合せ先 取締役 CFO 川上 元樹
(TEL 03-6435-7130 (代表))

(開示事項の経過)

SRBTECHコンサルティング株式会社との協業に関するお知らせ

当社は、2023年10月25日付開示「SRBTECHコンサルティング株式会社との協業に関するお知らせ」にて、中国を始めとした東南アジア進出の総合支援を展開しているSRBTECHコンサルティング株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：沈 若彬、以下「SRBTECHコンサルティング」といいます。）との協業（以下「本件協業」といいます。）についてお知らせしておりました。本日、SRBTECHコンサルティングと、日本企業の中国や東南アジア諸国における販売促進・マーケティング支援サービスを強化するための契約（以下「本契約」といいます。）を正式に締結しましたので、改めて下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 本件協業の背景

当社は、『世界中の“好き”を加速する』をビジョンに掲げ、これまでも日本と海外において「好き」をつなげる取り組みをマーケティング支援として行ってまいりました。日本企業にとって中国は、拡大する中産階級による大きな購買力を抱えており、非常に魅力的な市場です。中国版SNSで話題となったことが大規模な実購買につながり、大きな売上を記録した例は枚挙にいとまがありません。しかし同時に、現地市場への適応力や文化への理解、複雑な規制環境への対応が求められ、これが日本企業進出のハードルになっていることも事実です。

SRBTECHコンサルティングは、中国最大級メディアとの連携を進め中国市場にて急速に拡大している生中継型WEBオンライン通販等のインフルエンサーに非常に強いネットワークを形成しているなど中国市場において深い知見と強力なネットワークを持っており、多くの日本企業の中国進出をサポートしてきた実績があります。飲食・卸流通・投資等、あらゆる業界・業種と

企業の成長フェーズに合わせてのサポートが可能であるため、当社のSNSマーケティング、ファン育成の知見とのシナジーにより、日本企業の商品・サービスの認知獲得だけでなく、販売体制構築まで含めた総合的なサポートが可能になると考えております。

そこで、当社とSRBTECHコンサルティングは、今後さらなる消費市場が拡大していく中国や東南アジアマーケットに向けた協業を行うパートナーとして、より相互の関係を強化し連携を深めていくため、本契約を締結いたしました。

2. 具体的な協業内容及び今後の展開

まずは、中国国内市場で急速に拡大しているWEB通販マーケットに対し、数名の著名な日本人Vtuberの活躍が確認できる状況であるため、上述の本年10月25日付開示でもお知らせしておりましたスポット的に中国市場における反響をみる施策として、当社のサービスである「成果報酬型インフルエンサーマーケティング」や「アンバサダープログラム」の中にSRBTECHコンサルティングとの提携メニューを準備させていただき、既存顧客や、新規企業向けにご提案いたします。また、追加した施策として、中長期的に販売網を構築していくためのコンサルティングや、中国市場におけるファン獲得・育成のための「アンバサダープログラム in China」の開発も新たに検討してまいります。

3. SRBTECHコンサルティングの概要

①	名 称	SRBTECHコンサルティング株式会社
②	所 在 地	東京都渋谷区神宮前六丁目28番9号
③	代表者の役職・氏名	代表取締役 沈 若彬
④	事 業 内 容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 日本企業の中国を中心とした東南アジア進出の総合支援 ・ 中国進出済み日本企業の課題解決、販路強化の支援 ・ 日本企業の中国における集客と日本への送客の支援 ・ 日中ビジネスに関するセミナー講演
⑤	資 本 金	10,000千円（資本準備金含む）
⑥	設 立 年 月 日	2005年7月
⑦	決 算 期	3月
⑧	出 資 比 率	沈 若彬 100%
⑨	当事会社間の関係	
	資 本 関 係	該当する関係はありません。
	人 的 関 係	該当する関係はありません。
	取 引 関 係	当社と中国支援等における基本合意契約を締結しました。

4. 今後の見通し

本件協業による当社の連結業績に与える影響は軽微と見込んでおりますが、開示の必要性が生

じた場合には速やかに開示いたします。

以上